



平成29年度 学校だより

ぶんだ

<学校評価特集>平成30年1月12日

阿賀野市立分田小学校

TEL 62-2604 FAX 63-0514

E-mail bunda@bunda-es.agano.ed.jp

防災とボランティアの日

少雪の冬休みと3学期の始業式でした。

この後のインフルエンザの流行や、寒波と降雪が大変気になるところです。

さて、始業式に、子どもたちに学校だよりの最後に掲載した「いじめ防止メッセージ」の中にある合い言葉とネット等による書き込みによるいじめについて話しました。分小さいいじめストッパーズとして、一人一人が自分自身の心の中にいじめの芽が隠れていないか、また、むくむくと芽が出ないように気を付けて生活してほしいこと、自分にできるいじめ防止、みんなでできるいじめ防止の行動は何か話しました。50数日間の短い学期ですが、仲良く、元気に学校生活を送り、寒い季節を過ごしてほしいです。

もう一つは、今月17日は1995年に発生した阪神・淡路大震災に因んで制定された記念日「防災とボランティアの日」についてです。分田

小学校の子どもたちは、誰かの役に立ちたいと考えている子どもがほとんどです(児童アンケートから)。阿賀野市社会福祉協議会ボランティアセンター発行のお便りの記事「古切手(使用済み 切手)のその後」を、子どもたちに紹介しました。ちょっとしたボランティアをやってみようということを提案してみました。玄関の近くに、使用済み切手を入れるポストを用意しました。封筒や葉書などに消印が押された切手の周囲、5~10mm程度余裕をもたせて切り取り、使用済み切手を集めます。集まった使用済み切手は、代表の子どもたちと一緒にボランティアセンターへ届けようと考えています。子どもたちがこれまで誰かの役に立つ活動をやってきたように、更にボランティア活動に関心をもって、もっと何かやってみたいという気持ちがある、いろいろなかたちとなって表れてくれればという願いがあります。

児童の活躍

○ 第53回新潟県中越教育美術展

中越美術教育研究会賞 6年 [] さん

特選	2年 [] さん	4年 [] さん	4年 [] さん
	5年 [] さん	5年 [] さん	6年 [] さん
	6年 [] さん		
金賞	4年 [] さん	5年 [] さん	5年 [] さん
	5年 [] さん	5年 [] さん	6年 [] さん
銀賞	4年 [] さん	4年 [] さん	6年 [] さん

○ 第14回新潟教育アート展 ・平面部門

奨励賞 4年 [] さん 4年 [] さん

○ 第36回全国児童画コンクール

入選 4年 [] さん

○ トキめき体力づくり認定証受賞者

1年 [] さん	2年 [] さん	2年 [] さん	2年 [] さん
3年 [] さん	4年 [] さん	5年 [] さん	5年 [] さん
6年 [] さん	6年 [] さん	6年 [] さん	6年 [] さん
6年 [] さん	6年 [] さん	6年 [] さん	6年 [] さん



2月の主な行事予定

- 1日(木) 全校朝会
- 2日(金) 学力・元気アップ週間(～8日)、補充学習
- 6日(火) We b 国語
- 8日(木) We b 算数
- 9日(金) 縄跳び大会、補充学習
- 14日(水) 読み聞かせ
- 16日(金) 補充学習
- 21日(水) 新1年生保護者会
- 23日(金) 補充学習
- 27日(火) 六年生に感謝する会

<校内書き初め展 開催のお知らせ>

期間：1月15日(月)～1月26日(金)

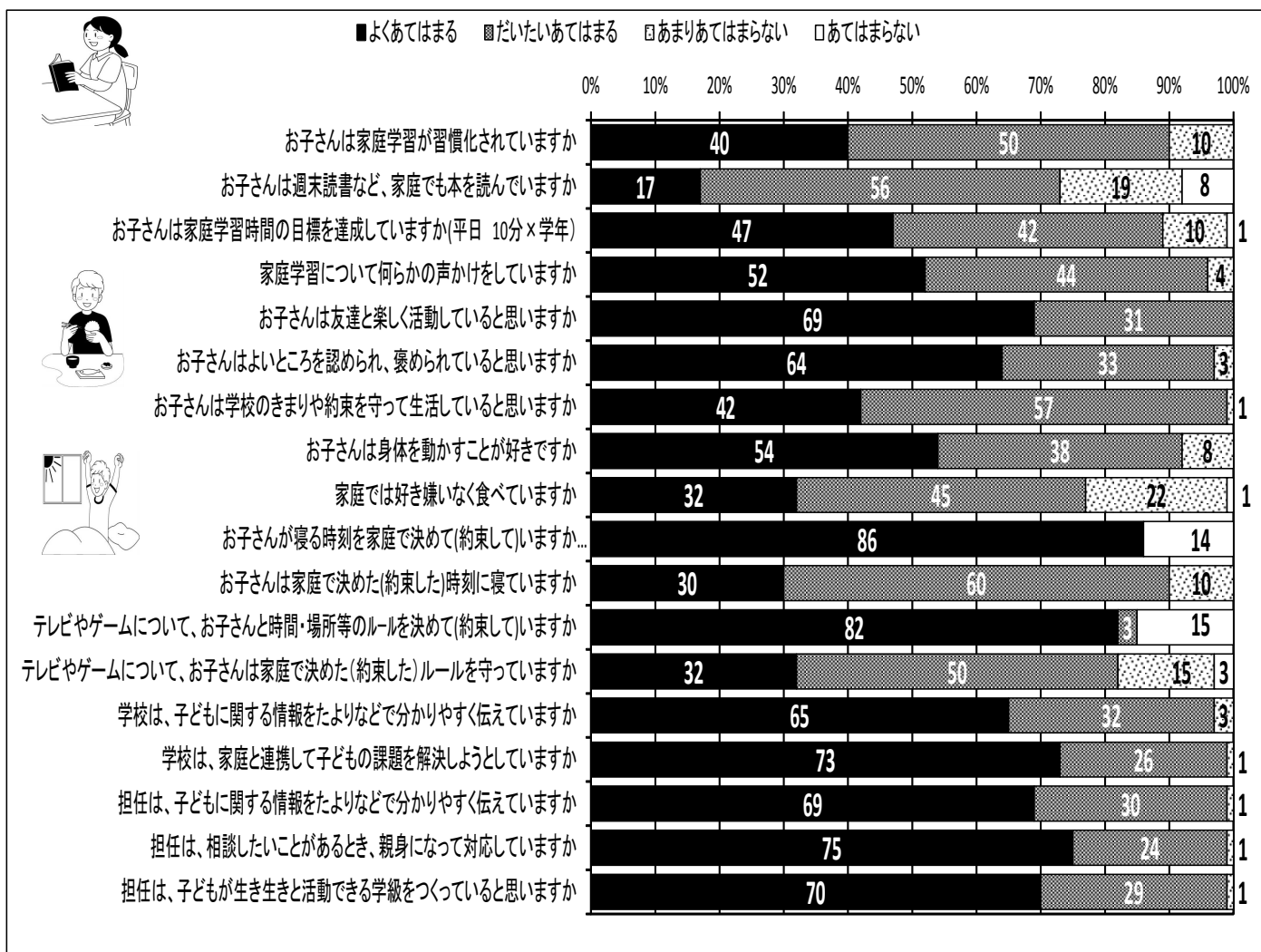
冬休みにたくさん練習し、清書した子どもたちの硬筆・毛筆習字の作品を教室廊下に展示します。どうぞ御都合のつく日に鑑賞にいらしてください。なお、18日は学習参観を予定しています。

アンケートに御協力いただき、ありがとうございました！

昨年、12月に後期の保護者・児童アンケートを実施しました。アンケートの集計結果をお知らせします。

保護者アンケート結果（平成29年12月）

* 数値は全校集計（％）



○前期より肯定的評価(「よい」「どちらかといえばよい」を合わせた評価)が5%以上増加した項目

- ・お子さんは週末読書など、家庭でも本を読んでいますか・・・ 6%増(73%)
- ・家庭では好き嫌いなく食べていますか・・・ 13%増(87%)
- ・担任は、子どもに関する情報をたよりなどで分かりやすく伝えていますか・・・ 10%増(99%)

○前期より肯定的評価が減少した2項目

- ・お子さんはよいところを認められ、褒められていると思いますか・・・ 1%減(97%)
- ・お子さんは家庭で決めた(約束した)時刻に寝ていますか(学校で低学年9時、中学年9時半、高学年10時)・・・ 2%減(90%)

全体的に、前期より後期の伸びが見られます。特に変化の顕著な項目に、肯定的評価1%減少の項目ではありましたが、「お子さんはよいところを認められ、褒められていると思いますか」の「よくあてはまる」の割合が3.7%から6.4%に増加しました。このことが、次ページの児童アンケート項目での自己の有用感や肯定感へと反映されています。様々な面での意欲につながるのがある項目です。

また、秋の読書旬間などで週末読書や家庭での親子読書の協力が数値の伸びにつながったと考えています。そして、メディアコントロールによる読書時間増加や家庭学習習慣の定着も見逃せない成果です。

「家庭では好き嫌いなく食べていますか」の項目も大きく伸びました。学校給食も残さず食べる子どもが増えています。前回と今回も100%の肯定的評価をいただいた「お子さんは友達と楽しく活動していると思いますか」は、引き続きこのような評価をいただけるよう努めていきます。

<自由記述欄の回答>

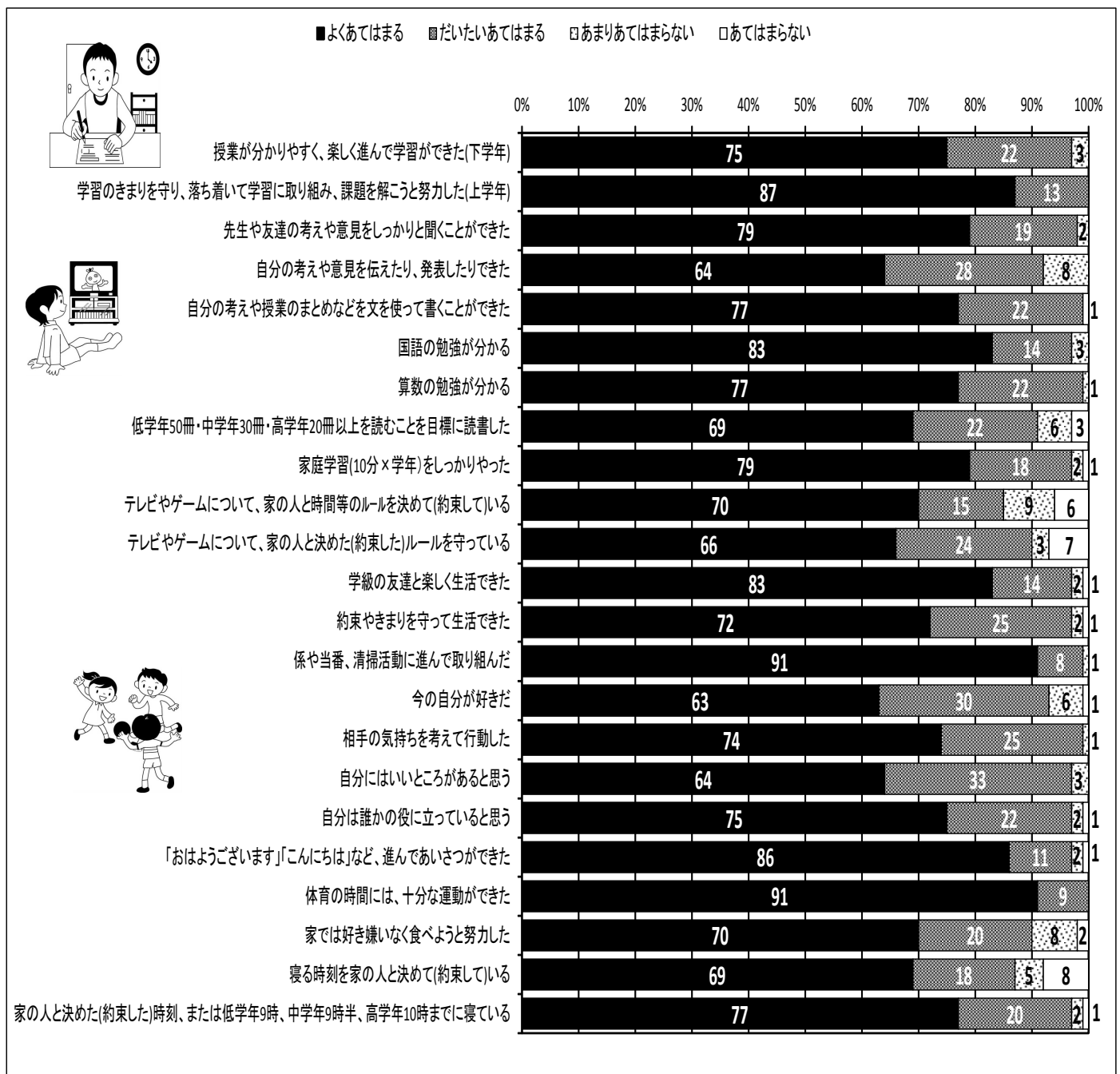
- 子どものトラブルの間に入り対応してもらった。懇談会もよく様子を教えてもらいよかった。
- 自分の子がどれだけクラスの学力についていけるか心配。学習が進んでいっても基本的なことが身に付いていない様子で学年が上がったときが不安。 ⇒ 家庭学習(復習を中心とした)の習慣化や、

学校では金曜日に補充学習を行っています。とても気にかかる場合には、担当の職員に相談ください。

- アンケートなのに記名することに疑問を感じる。 ⇒ 深刻な対応すべき案件や検討を要する事等があった場合に、御協力をお願いする場合を考慮して記名となっています。御理解を願います。
- 先生や学校にいつも迷惑をかけて心苦しいが、今後もよろしく願いたい。
- 先日のテレビ放送の6年生がすばらしかった。分田の子が頑張っている姿をもっと知ってもらうためにも、回覧板や掲示板で知らせてもらえるとよかった。 ⇒ 放映の期日・時間帯が決まったのが遅れ、事前にお知らせできなかつたことをお詫びいたします。
- 信頼できる先生に見ていただきうれしい。女の子特有の嫌な思いを、友達同士とする段階に入り、嫌な思いをしているのは仕方ないが、よく話を聞き、味方になっていきたい。 ⇒ 親子の絆を深める機会であると共に、不安定な状況でのもしものための見守り、心配な場合は学校・関係機関へ相談ください。
- 子どもがいじめられたり、いじめたりしていないかよく見ていただきたい。 ⇒ いじめはどの学校でも起こりうるということを中心に、未然防止の指導、早期発見の対応、再発防止の指導を行っています。家庭や地域でも、指導・連絡等の御協力をお願いします。(*見えにくいインターネット上のトラブル防止のため、利用ルール・マナーを家庭でも!)
- 学級だよりの毎回の発行が楽しみ。いつも楽しい学級だよりでありがたい。
- 本当によい先生(すばらしい先生)に子どもが出会え感謝! きっと大人になった時に担任の先生のすばらしさを更に実感することと思う。

児童アンケート結果 (平成29年12月)

* 数値は全校集計



○前期より肯定的評価(「よい」「どちらかといえばよい」を合わせた評価)が5%以上増加した項目

- ・ 自分の考えや授業のまとめなどを文を使って書くことができた・・・10%増(99%)
- ・ 低学年50冊・中学年30冊・高学年20冊以上を読むことを目標に読書した・・・8%増(91%)

○前期より肯定的評価が減少した6項目

- ・ 授業が分かりやすく、楽しく進んで学習ができた(下学年)・・・3%減(97%)
- ・ 算数の勉強が分かる・・・1%減(99%)
- ・ テレビやゲームについて、家の人と時間などのルールを決めて(約束して)いる・・・6%減(85%)
- ・ 学級の友達と楽しく生活できた・・・2%減(97%)
- ・ 「おはようございます」「こんにちは」など、進んであいさつができた・・・1%減(97%)
- ・ 寝る時刻を家の人と決めて(約束して)いる・・・4%減(87%)

児童アンケートの結果では、**昨年度同時期で5%以上減少した質問項目が2項目**ありました。一方、今回も同じくメディアに関する「**テレビやゲームについて、家の人と時間などのルールを決めて(約束して)いる**」の項目で**5%以上の減少**が見られました。しかし、もう一つの「**テレビやゲームについて、家の人と決めた(約束した)ルールを守っている**」の項目は昨年度よりも肯定的評価が**2%増加(前期より1%増加)**で減少が見られませんでした。縦割り班でメディアと接する時間を「読書」「自学」など、有効に活用する取組が結果に結び付いたと考えます。読書量の目標達成も前期より増加しました。引き続き、「メディアコントロール」については、家庭での御協力もお願いいたします。

また、減少した6項目並びに否定的評価であった子どもたちへのよりよい成長に向けた働き掛けや取組を今後も継続していきます。



いじめ防止に係る共通メッセージ

「新潟県いじめ問題対策連絡協議会としての共通メッセージ」が、昨年12月25日付で新潟県小学校長会を通して届きました。校長会では新年のスタートにあたって、全県でいじめ防止に取り組む姿勢を確認し合うことにしました。共通メッセージを以下に紹介します。

新潟県いじめ問題対策連絡協議会としての共通メッセージ

- ・ いじめは、いじめを受けた児童生徒の心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与えるのみならず、その生命又は心身に重大な危険を生じさせるおそれがある。
- ・ いじめの問題は、児童生徒だけの問題ではなく、心豊かで安全・安心な社会をいかにつくるかという、県民みんな考えていくべき課題である。
- ・ 新潟県いじめ問題対策連絡協議会では、いじめに悩む児童生徒を救うため、学校、家庭、地域、その他関係機関が強いネットワークをつくりあげる。
- ・ 「いじめを決して見逃さない！決して許さない！」「見て見ぬふりはしない！みんなで声を掛け合う！」を合い言葉にして、いじめ防止に全力で取り組む。
- ・ 平成29年度は「ネットいじめ防止」に焦点を当てた取組を展開し、「いじめ見逃しゼロ」の気運を高めていく。

保護者アンケートにも書かせていただきましたが、いじめは、いつ、どの学校でも、起こりうるものであるという構えで、未然防止、早期発見・対応、早期解消に取り組んでいきます。そのためにも、みなさんとこの課題を共有し、情報提供や子どもたちへの健全育成への指導の御協力を、これからもよろしくお願いいたします。